

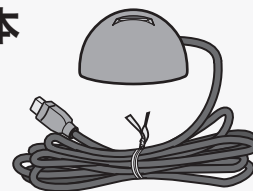
らくらく!セットアップシート

パッケージ内容

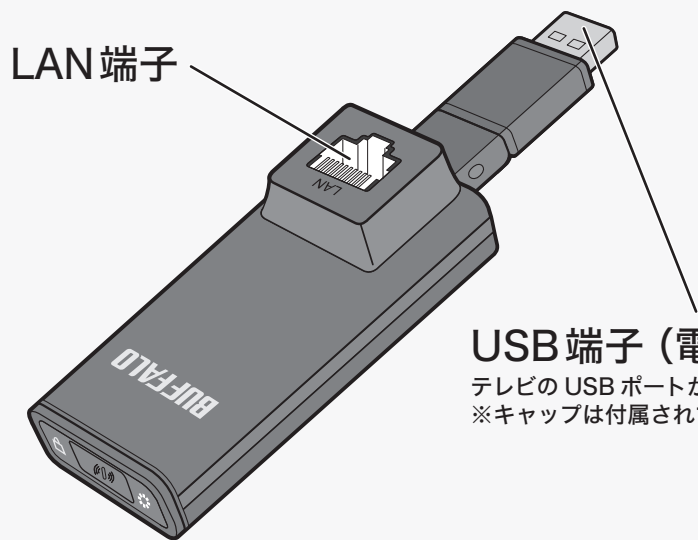
万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

□ WLI-UTX-AG300(無線子機)..... 1個

□ USB延長ケーブル..... 1本



LAN 端子



USB 端子 (電源)

テレビの USB ポートから給電します。
※キャップは付属されておりません。

□ LAN ケーブル 1本

✓ らくらく!セットアップシート(本紙).... 1枚

※本紙には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。

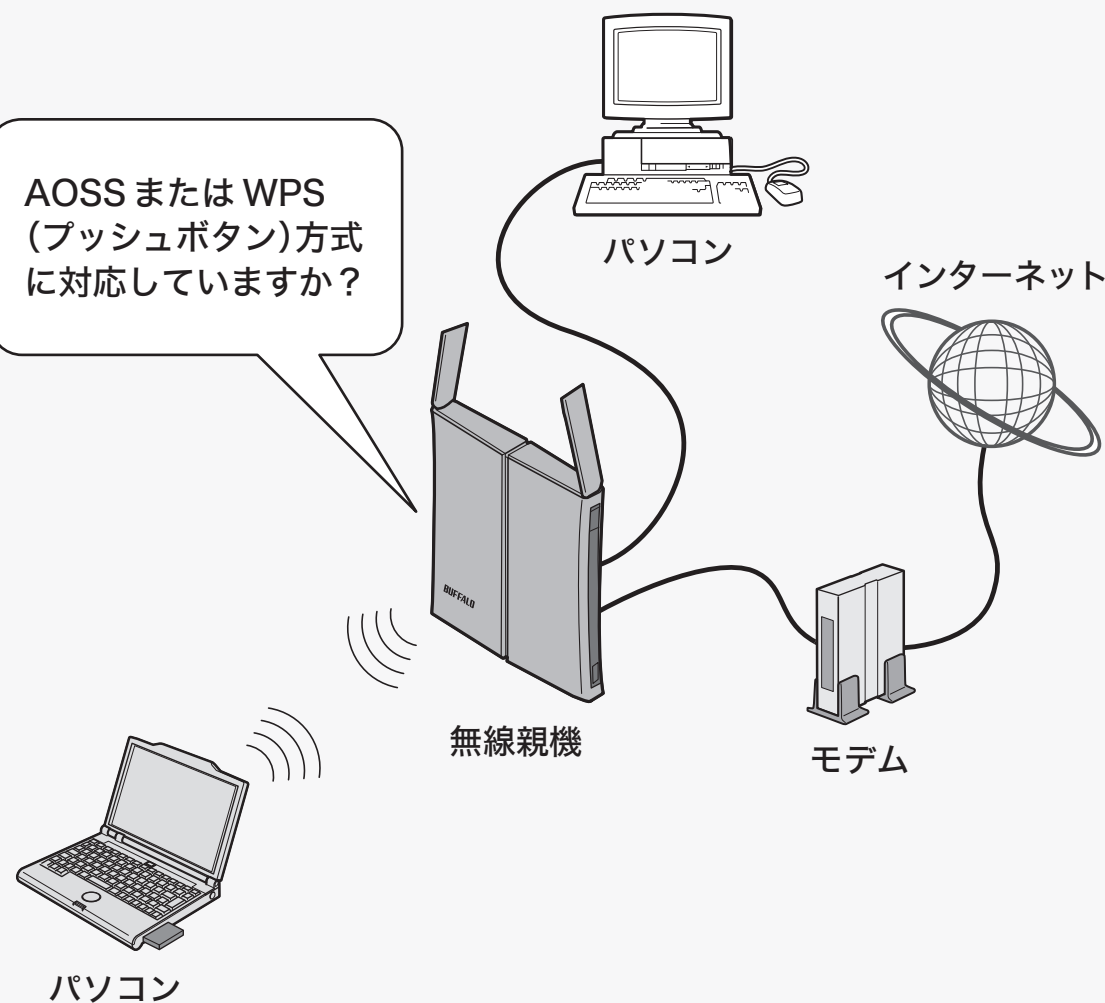
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

1 セットアップの前に

テレビを無線 LAN でインターネット接続するには、インターネットに接続できる環境と、無線親機が必要です。無線親機が AOSS や WPS (プッシュボタン) 方式に対応していることを確認してください。

無線親機が AOSS や WPS (プッシュボタン) 方式に対応していない場合は、本紙の手順でセットアップできません。裏面の「パソコンをお持ちの方へ」に記載のホームページをご確認ください。

AOSS または WPS (プッシュボタン) 方式に対応していますか?



右上へつづく

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間、条件のもとにおいて修理を致します。
・修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
・この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

株式会社バッファロー

本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル

お名前	フリガナ
ご住所	〒 TEL: () -

製品名	WLI-UTX-AG300
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
※販売店様記入欄	ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を添付の上、修理をご依頼ください。

※以下は当社内での業務連絡として使用しますのでお客様はご記入なさらないでください。

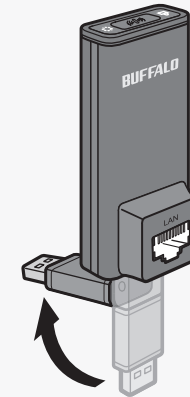
年月日	サービス内容	担当

2 テレビに接続する

本製品をテレビに接続します。

※USB端子とLAN端子のどちらとも接続してください。本製品のUSB端子は、給電用です。テレビとの送受信は、LAN端子で行います。必ずUSB端子とLAN端子のどちらとも接続してください。

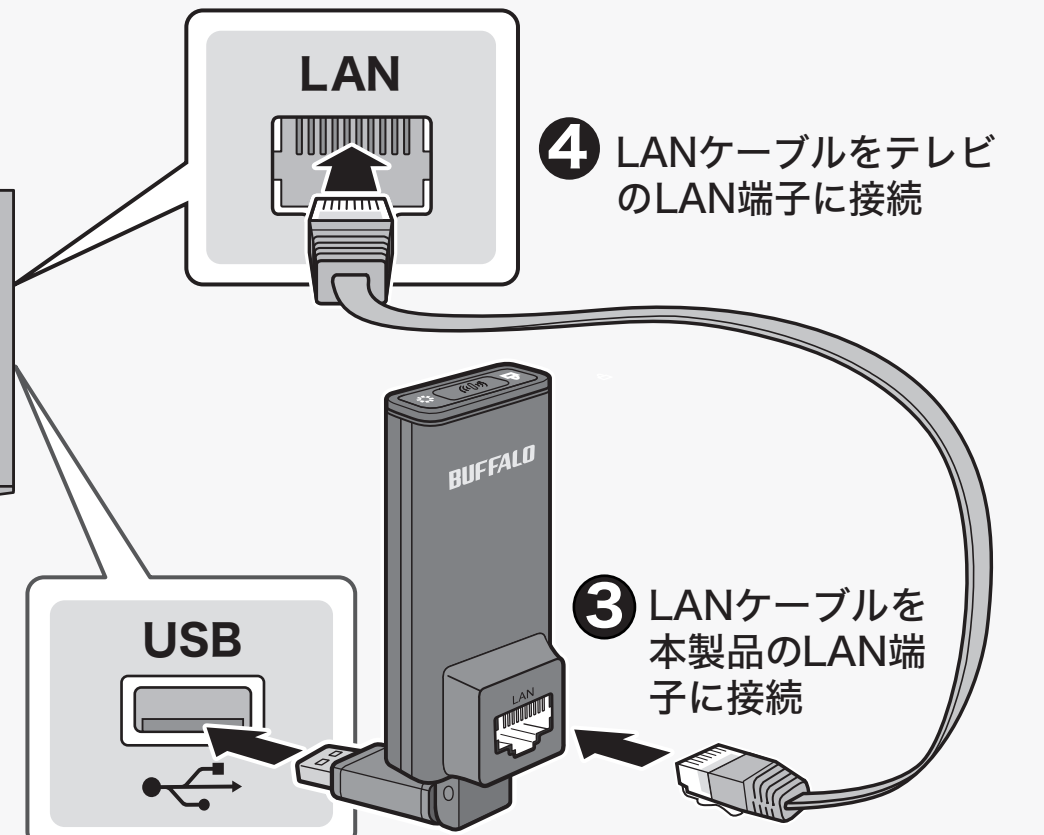
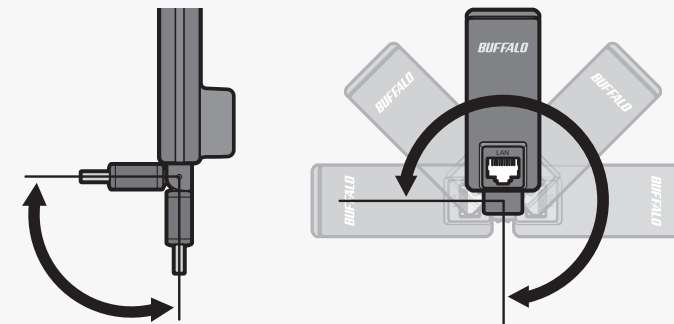
1 USB端子部を矢印の方向に曲げる



本製品は、USB 端子部分から以下の範囲で回転できます。

テレビの形状に合わせて回転させ、テレビの突起などに当たらないように取り付けてください。

※無理な方向に曲げないでください。無理に曲げると、本製品の破損、故障の原因となります。



2 テレビのUSB端子に接続

※うまく取り付けられない場合は、USB延長ケーブルを使って取り付けてください。



※テレビのUSB端子に空きがない場合は、別売のACアダプターに接続してお使いいただけます。対応のACアダプターは、裏面「パソコンをお持ちの方へ」に記載のホームページをご確認ください。

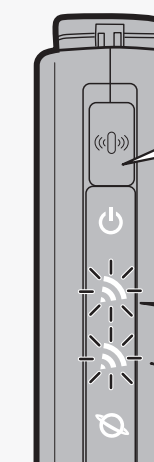
4 LANケーブルをテレビのLAN端子に接続

3 LANケーブルを本製品のLAN端子に接続

3 無線の設定をする

無線親機との無線設定を行います。

1 無線親機の AOSS ボタンや WPS ボタンを長押しし、AOSS や WPS を開始します。



AOSSボタンを押し続ける

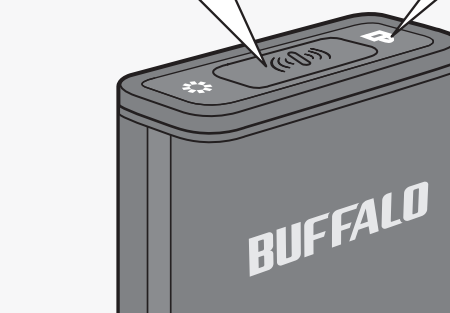
ワイヤレスランプや SECURITYランプが点滅します

※ワイヤレスランプや SECURITYランプが点滅するのは、バッファロー製無線親機の場合です。
※図は、WZR-HP-AG300H の例です。

2 本製品の AOSS ボタンを長押しし、AOSS や WPS を開始します。

AOSSボタンを押し続ける

白 (SECURITY) ランプが点滅します



※ (SECURITY) ランプが2回点滅を繰り返します。

本製品の (SECURITY) ランプが点灯、または消灯したら、無線の設定は完了です。

※5分以上経っても、SECURITY ランプが点滅している場合は、設定に失敗しています。再度手順1からの手順を行ってください。

※SECURITY ランプは、無線 LAN に接続後、約1分間点灯し、その後消灯します。

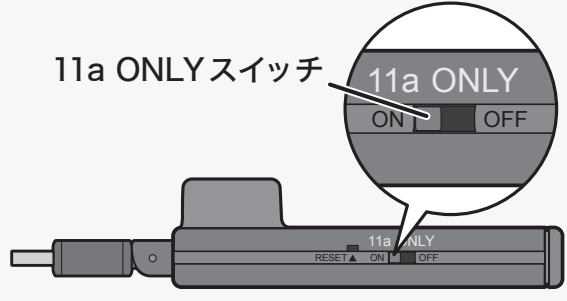
以上で完了です。

以後、本製品の電源は、テレビに連動します。テレビの電源が ON になると、自動的に本製品の電源が ON になり、無線親機に接続します(本製品の起動には、約1分かかります。起動中は、SECURITY ランプが点灯し、起動して無線 LAN に接続すると消灯します)。

※テレビの電源を OFF にすると、本製品の電源も OFF になり、インターネットに接続できなくなります。

コマ落ちする場合は

映像データを無線で送る場合、パソコンなどのデータと同じ経路で接続していると混雑が起きやすくコマ落ちなどが発生することがあります。本製品は、対応機器が多い通常の無線LANの2.4GHz帯に加え、電波干渉に強い5GHz帯(IEEE802.11n a, IEEE802.11a)に対応しており、電波を使い分けて接続できます。コマ落ちする場合は、11a ONLY スイッチをONにしてください。11a ONLY スイッチをONにすると、5GHz帯のみ接続します。



⚠️**注意**
無線親機が5GHz帯に対応していない場合は、**11a ONLY スイッチをOFF**にしてお使いください。ONの場合は、無線LANで接続できません。

困ったときは

パソコンをお持ちの場合は、右記の「パソコンをお持ちの方へ」に記載のホームページも参照してください。

●無線親機と接続できない

- ⇒USB延長ケーブルを使って本製品を無線親機に近づけてから、再度AOSSを行ってください。
- ⇒無線親機の電源を入れなおしてください。
- ⇒本製品がテレビと正しく接続されているか確認してください。
- ⇒11a ONLY スイッチがONの場合は、OFFにしてください。

●通信中にインターネットに接続できなくなった

- ⇒無線親機の電源がONになっているか、設定を変更していないか確認してください。
- ⇒SECURITYランプが点滅していた場合は、表面「無線設定をする」の手順を再度行ってください。

●テレビ番組のリモート(ネットワーク)予約に失敗する

- ⇒本製品は、テレビ番組のリモート予約に対応しておりません。
- 頻繁にインターネットに接続できなくなる**
⇒テレビからの給電が不足している可能性があります。本製品を別売のACアダプターを使ってコンセントに接続してください。対応ACアダプターは、「パソコンをお持ちの方へ」に記載のホームページをご確認ください。

●DIAGランプが点滅する

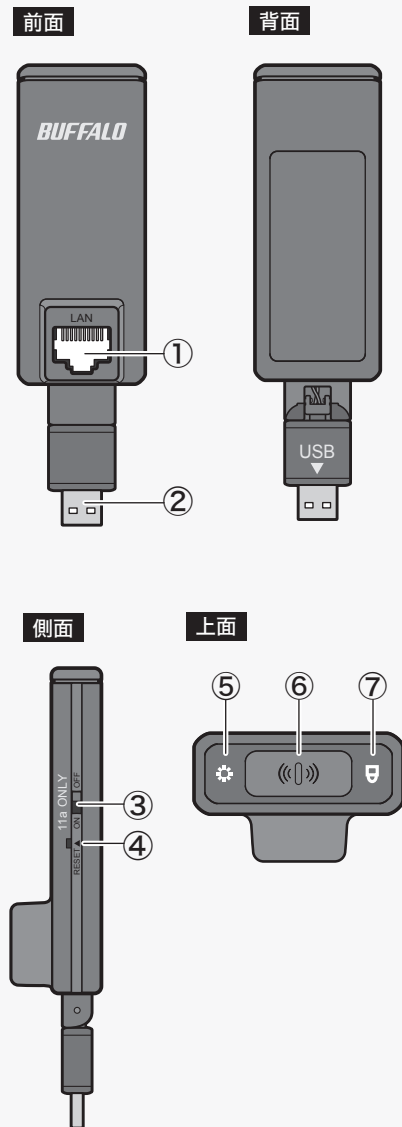
- ⇒下記の「各部の名称とはたらき」の「5」DIAGランプをご確認ください。

●電源が入っているか分からない

- ⇒テレビの電源が入っている状態で、本製品のAOSSボタンを1秒程度押ししてください。SECURITYランプが点灯すれば、本製品の電源は入っています。

各部の名称とはたらき

各部の名称とはたらきを説明します。ボタンの操作や、ランプの確認は、本製品を接続したテレビの電源を入れてから行ってください。



- LAN端子**
LANケーブルでテレビのLAN端子に接続します。
- USB端子**
テレビのUSB端子に接続します。
- 11a ONLY スイッチ**
ONにすると、無線接続を5GHz帯のみに限定します。対応の無線親機をお持ちの場合のみ、ONにしてください。
- RESETボタン**
DIAGランプが点滅するまで(約5秒間)ボタンを押し続けると、本製品の設定が初期化されます。
- DIAGランプ(赤)**
本製品の状態を点滅回数によって示します。DIAGランプが点滅した場合は、本製品をテレビから一旦取り外し、しばらくしてから再度接続してください。再びランプが点滅する場合は、当社修理センター宛に本製品をお送りください。
点灯：起動時
点滅：ファームウェア更新時
2回点滅：フラッシュROMに異常があります。
3回点滅：有線LANに異常があります。
4回点滅：無線LANに異常があります。
消灯：正常動作時/電源OFF時
- AOSSボタン**
SECURITYランプが青色に2回点滅するまで(約3秒間)スイッチを押し続けると、無線親機とセキュリティキー交換処理を行える状態(AOSS動作状態)になります。また、テレビがインターネットに正しく接続されている場合に1秒程度押しすと、SECURITYランプが点灯します。
- SECURITYランプ(青)**
点灯：起動中/無線設定完了後1分間
2回点滅：AOSS/WPS中
点滅：AOSS/WPS失敗後30分間
点灯：再起点滅：テレビや無線親機に未接続
消灯：正常動作時/電源OFF時

パソコンをお持ちの方へ

パソコンをお持ちの場合、本製品の詳細設定の変更や、ファームウェア(本製品の内部ソフトウェア)の更新などが行えます。詳細は、以下のホームページを参照してください。

<http://buffalo.jp/product/wireless-lan/client/wli-utx-ag300/>

製品仕様

■仕様

無線LAN インター フェース 部	準拠規格	ARIB STD-T71(IEEE802.11a) ARIB STD-T66(IEEE802.11b/g) 小電力データ通信システム規格 無線LAN標準プロトコル IEEE802.11a/IEEE802.11b/IEEE802.11g/ IEEE802.11n
	伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調(MIMO-OFDM)方式 直交周波数分割多重変調(OFDM)方式 直接拡散型スペクトラム拡散(DS-SS)方式 単信(半二重)
	データ伝送速度 (理論値)	IEEE802.11n a/g 最大300Mbps IEEE802.11a/g 最大54Mbps IEEE802.11b 最大11Mbps
アクセス方式	インフラストラクチャモード	
有線LAN インター フェース 部	準拠規格	IEEE802.3u(100BASE-TX) IEEE802.3(10BASE-T)
	データ転送速度	10/100Mbps(自動認識)
	データ伝送モード	半二重/全二重(自動認識)
	伝送路符号化方式	4B5B, MLT-3(100BASE-T) マンチェスターコーディング(10BASE-T)
ポート	100BASE-TX/10BASE-T 兼用ポート X 1(AUTO-MDIX)	
セキュリティ	WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(TKIP/AES)、 WEP(128/64bit)	
消費電力/消費電流	2.5W(最大)/500mA(最大)	
動作環境	温度：0~40℃ 湿度：20~80%(結露なきこと)	
重量	50g(USB延長ケーブルを含まず)	
外形寸法	136(W) X 26(H) X 37(D)mm(可動部を伸ばした状態)	

- **メモ** 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)を参照してください。
- 本製品の出荷時設定値は、表面の「パソコンをお持ちの方へ」に記載のホームページで確認できます。

■LANポート仕様

コネクタ形状(RJ-45型8極コネクタ)

ピン番号	信号名	信号機能
1	RD+/TD+	受信データ(+)/送信データ(+)
2	RD-/TD-	受信データ(-)/送信データ(-)
3	TD+/RD+	送信データ(+)/受信データ(+)
4	(Not Use)	未使用
5	(Not Use)	未使用
6	TD-/RD-	送信データ(-)/受信データ(-)
7	(Not Use)	未使用
8	(Not Use)	未使用

※AUTO-MDIX機能により、送信/受信データを自動的に切り替えます。

安全にお使いいただくために 必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。

正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には当社製品だけでなく、当社製品を組み込んだ機器の運用全般に関する注意事項も記載されています。
機器の故障/トラブルや、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容(例：⚠️ 感電注意)が描かれています。
	⊙に斜線は、してはいけない事項(禁止事項)を示す記号です。⊙の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例：🔪 分解禁止)
	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容(例：🔌 プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

⚠️ 警告

本製品の分解や改造や修理を自分で行わないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

本製品を取り付け、使用する際は、使用機器のメーカーが提示する警告・注意に従ってください。

煙が出たり変な臭いや音がしたら、使用機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。当社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

⚠️ 注意

濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用時における セキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
BUFFALOの無線LANセキュリティに対する取り組みについては、「画面で見るマニュアル(エアーেশション設定ガイド)」内の「無線LANセキュリティに関するご注意」をご覧ください。

■電波に関する注意

- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項をおこなうと法律で罰せられることがあります。
 - ・本製品を分解/改造すること
 - ・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと
- IEEE802.11a の J52, W52, W53 は、電波法により屋外での使用が禁止されています。
- IEEE802.11b/g 対応製品は、次の場所で使用しないでください。
 - 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz 付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合があります)
- IEEE802.11b/g 対応製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波数帯を使用します。
 - ・産業・科学・医療用機器
 - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局 ①構内無線局(免許を要する無線局) ②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- IEEE802.11b/g 対応製品を使用する場合、上記の機器や無線局と電波干渉する恐れがあるため、以下の事項に注意してください。
 - 1 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 2 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉をしないようにしてください。
 - 3 その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	・DS-SS 方式/OFDM 方式 (IEEE802.11b/g 対応製品) ・DS-SS 方式 (IEEE802.11b 対応製品)
想定干渉距離	40m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」 「特定小電力無線局」帯域を回避可能

■本書の著作権は当社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられています。
■BUFFALO®は株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®, ©などのマークは記載していません。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があります。既に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または当社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関するシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を完全にこなす必要があります。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、当社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っていません。
■本製品(付属品等を含む)を輸出または提供する場合は、外国為替及び外国貿易法および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認ください。必要な手続きをおとりください。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱い方法に違反する使用は止めさせていただきます。
■当社は、製品の故障に関し一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失、破損した場合には、保証していません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データが消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品より起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修繕し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任せません。